

下記のURLへアクセスし、英語科目受講抽選システムサイトへ移動する。

https://www.nulawsyllabus.jp/english/argive

※上記サイトは、【法学部ホームページ】の【リンク】に『英語科目受講抽選システム』のリンクがあります。

1 申込手順

キ生ログイン	
学籍番号	
生年月日	例 2010/01/01 又は 20100101(ゼロ埋め) ※ 2010/01/01 又は 20100104(ゼロ埋め) の形式で入力して下さい

ログインページにて学生番号と生年月日を入力して ログインします。(例:1995年4月1日生→19950401)



「受講申し込み画面」をクリックします。

3	曜	日・時	限選択	ページ	;			
»	第一部							
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
	1時限	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
	2時限	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
	3時限	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
	4時限	選択	選択	選択	選択	選択	選択	
	5時限	選択	選択	選択	選択	選択	選択	

希望の曜日・時限をクリックします。

》月曜日 (9:00~10:30)	6.		
No	科目名	講堂	教員名
TOEFL演習	1	1082	泉 忠司

希望の科目を選択します。

※1年次の12月~1月に実施した1年生一斉テスト (TOEIC)のスコアによって、科目が表示されな い場合があります。

すでに8単位修得している場合, 抽選の申込は できません。

¥ 🗆	・時	限		月曜日:	1時限(9:0	0~10:30))							
目	名			TOEFL	演習 I [基	[礎]								
堂				1082			教授谷	ß	ļ	泉	忠司			
科	新	т)EFL演	習 I [基礎]	担	in made		æ	第一	8B	期		単	
目 名	18	т)EFL演	習 I [基礎]	当見	え 忠言	5	別	第二	部 部	間	通年	位数	2
授	業概	要】		w 200										
	授業目	69	TOEFLの得点 重視する。	E向上が最大の目的 また、英語学習の語	であるが、FOEI 防機付けも行い	に問題解答の たい。	りための持	技術的な	指導より	七、根2	*的な3	も語力を	高める。	とを
	9628	4	TOEFL ITP	400, iBT32										
	履伤条	件	特になし。											
	授業市	法	講教と演習	の融合形式を考えて	ているが、受講	する学生の根	¥子を見	つつ臨機	応変に対	応したい	λ.			
2			授業内で単	語テストを実施する	3ので、子の嫌	備が毎週必要	F							_
	授業[区分】	_	援業内容	ž	2	744			16	華	四 (1)		1
[]	授業[5分	区分】	/3	授業内容		5	Σ 3) 16 TI	0EFL#K	で模擬語	授	業同	中 中		I
2	授業[5分 1 2	区分】 ガイダ 英語学	- /ス - 部志、辞書の	授業内容		5	Σ59 16 Π	0EFL形式 第17回目	で模擬語	授獻驗を実	莱下	中 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	4.000 (%)	
[: [:	授業[5分 1 2 3	区分】 ガイダ 英語学I TOEFL現	- /ス 習法、辞書の 式で模擬試験	授業内 空 活用法等について 気を実施	5- 5-	с	<u>5</u> 5) 16 ті 17 (1 18 та	0EFL形式 第17回目 観想試験() 2学生の2	で模擬語 (以降) 功結果をい を	授 武験を実 踏まえて つつ決済	葉 P 施 <u>5、後</u> 第 2573。	「日容」	<u>が寄り</u> (小春水)	L 産成等 ストは編
2	授業[5分 1 2 3 4	区分】 ガイダ 英語学 (第4回) 模擬訳	ノス 習法、辞書の 式で模擬試験 別の結果を参	授 葉 内 窄 活用法等について ※在実施 考にしつつ、党講	₹ する 学 生と話し	ξ	5分 16 Tri 17 代 18 考 月 19 学	0EFL形式 第17回日 爆撃法を記 記述の表 手生の様子	:で模擬語 (以降) D結果を 送し合い 記。 子を見つ	授 武験を実 踏まえて つつ決済 つ随時形	葉 P 施 こ、後期 Eする。 快定する	り容	<u>が寄か</u> 第一手	生成等
2	授業[5分 1 2 3 4 5	区 分】 ガイダ 英語学I でEFL集 (第4回) 模擬訳 合い、1 でに留	ノス 雪法、詳書の 式で模擬試験 見び辞 見び辞 見び辞 見び辞 しび降う なる なる で に なる で で 数 で し び ゆ の お 記 思 る 参 参 の も 四 日 し 深 し の ひ つ し の か も の つ し 深 ひ つ の も の つ し 深 ひ つ ち つ の し こ の つ の つ し 二 の つ し の つ の つ し こ つ の う の つ し こ つ の つ し こ の つ の つ し の つ の つ の つ の つ し の つ つ の つ の つ つ の つ つ つ の つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ つ	授 葉 内 空 活用法等について 余を実施 考にしつつ、受講 考にしつつ、受講	子 する学生と話し なを決定する。; いたいので	ک قاری کا	5分 16 Ti 17 (1 18 考 19 学 20 学	0EFL形式 第17回日 関類試験(S学生と) 影響の様子 手生の様子	で 模擬 加 調 か 調 を 見 つ で 模擬 加 結 二 の た の の の の の の の の の の の の の	授 武験を実 踏まえで つつ決済 つ随時調	葉 P 施 こ、後期 定する。 実定する	9 容 同の授業 前期同 5.	内容 (V) 種小子:	4 度等 ストは毎
[:	授業 5分 1 2 3 4 5 6	区 分 】 ガ イ ダ	ノス 部志、辞書の 式、で模擬試測 り以降 の お組 の お組 を を あ 和 回 日 以降 の た 文 支 事 項 を 後 成 式 で て 様 数 載 引 し 取 し の か ら の た の た 文 立 事 通 を あ ・ の の お 見 し の た の う た 文 立 事 項 を あ ・ の う た で 文 志 事 月 る の う た 文 立 事 項 を あ ・ の う た 文 、 本 事 月 を や う た で 、 ま 事 月 を や う た で 、 ま 事 月 を や た で 、 本 事 月 を や た で 、 本 事 月 を や た で 、 本 事 月 を や た で 、 本 事 月 を あ ・ た で 、 、 本 月 、 た で 、 、 本 ・ た で 、 本 手 作 、 で う た で 、 、 本 手 の ち た で 、 、 本 手 の ち た で 、 、 本 う た で 、 、 、 、 、 、 、 本 事 月 ち で た で 、 、 、 、 本 う た で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	授 葉 内 容 適用法等について %を実施 考にしつつ、受講 の授業内容、 達美得 や構文の開送ら行 受験新内容、 達美得	する学生と話し をを決定する。 いたいので どもおおいに記 ネット上の	ک قبری این این این این این این این این این ای	2分 16 Ti 17 代 18 支 19 学 20 学 21 学	0EFL形式 第週2回日 第週2世を目 2種の様子 手生の様子 手生の様子	で模擬 (で模擬) 以)) の 結果を い な し つ い を 見 つ 子 を 見 つ 子 そ え 見 つ 子 そ え し つ た こ こ - - - - - - - - - - - - -	授 武敏を実 踏まえ <u>れ</u> つ酸時辺 つ酸時辺 つ酸時辺	葉 P 施 5.(後期 史定する。 史定する。 史定する	り 容 前の授業時 前期同時 5.	内容や説	 産績等 ストは編
2	授業[5分 1 2 3 4 5 6 6 7	区分】 ガイダ 100FLU (第個の)、(100FLU (100FLU (100FLU) (100FLU (100FLU) (100FLU (100FLU) (100FLU (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10) (10	ノス 部法、辞書の まで模擬試験 急の結果以降(急の結果以降(たてえ、大学美 与を支送する主 をして、大学、 大シン、 を 、 を 、 を 、 等 書の の に 、 部 書の の に 、 部 書の の に 、 に で 様 の 語 、 の に に の に の に の に の に の に の に の に の に	授 案 内 号 適用法等について 余を実施 「総集」の通道を行 で登録用の奇楽部件で、 2004年の通道を行 2004年できる 2004年でき 2004年できる 2004年で 2004年 200	する学生と話し、 を決定する、 いたいのでに そット上の るような状態に 1こつながる	۲	S分 16 TH 17 代 18 考え 19 学 20 学 21 学 22 学	0EFL形式 第17回日 選挙記録 認施の子2 手生の様子 手生の様子	cで模擬的 以随()) があし合い あし合い ある え を 見 つ つ 子 そ を 見 つ つ 子 子 そ を 見 つ	授 武験を実 フマン決算 フロ(時時) フロ(時時) フロ(時時) フロ(時時) フロ(時時)	菜 P 施 た 、 後期 た 定する。 、 、 、 、 、 後期 た 、 、 、 後期 た 、 、 、 、 後期 た 、 、 、 後期 た 、 、 、 、 の、 の、 、 の、 の、 、 の、 の、 、 の、 の、 の	内容 <i>用の授業</i> 用 計期同 5. 5. 5.	内容や社	 進成等 ストは編
	授業 [5分 1 2 3 4 5 6 7 8	区分】 ガイダ 英語 TOEFL現 個試 1 (第欄のに 管 に 第 に の に 第 に の に の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の	ノス 溜汰、詳書の 式、様義調測 約4回目3以降4 5010で、大変基準算 5010で、大変基準 1000形で、 単語テストを	援 案 内 電 活用法等について 後を実施 考にしつつ、受護 利度前向着、過度 特徴の確認と応 では、の強心を行う のでいうので、 のでいうので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、	する学生と話し きを決定する。 いたいので どもおおいにので どもおおいたので どもおおいたので パニつながる	۲ ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا	5分 16 Tri 17 代 18 第 19 学 20 学 21 学 22 学	0EFL形式 第17回 第2章をという 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様	で復振語 の対象 あまっ た の た 見 つ の た の た 見 つ つ た こ そ を を 見 つ つ た こ の た の こ の た の し の い の の の の の の の の の の の の の	授 (数を定 第まえで) つ (数)時行 う つ (数) (数) (数) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (3	葉 P 施 こ、後期 定する。 決定する 決定する 決定する	内容 <u>月の授業</u> 業 前期同 5. 5. 5. 5.	内容や?) 療小テ:	 進度等 ストは福
	授業[5分 1 2 3 4 5 6 6 7 8 8 9	区 分 】 ガイダ 第 本 5 で に 第 に 部 ま 3 オンラ な 、 2 5 な に 2 に 第 に 第 に 第 に 、 5 で に 第 に 第 に 第 に 、 5 で に 第 に 第 に 第 に 、 5 で に 第 に 第 に 第 に 、 5 で に 第 に 第 に 第 に 、 こ で に 第 に 第 に 、 こ で に 等 に 第 に 、 こ で に 等 に 第 に 、 こ で の で の で の で こ で の の で の で の で の の で の の の の の の の の の の の の の	ノス 記、 辞書の 式 以降) のが結果と巻き のが結果と巻き がしていたえ、 また文法・大美 に 記での形入たを またで、 記での 形たた で、 に たた、 で、 大美 の 、 たた、 で、 大美 の 、 しの が に たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 大美 の 、 しの たた、 で、 たた、 、 大美 の 、 しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で しの で して 、 、 大美 で して で して しの で して 、 、 、 一 の 一 の こ して 、 、 大 、 、 、 、 、 、 、 、 の 一 の 一 の で の で の で の 、 、 、 の で の で の で 、 、 、 、 、 の の で 、 、 、 の で の で 、 、 、 、 、 、 、 の で の で 、 、 、 の で 、 、 、 、 、 の の で 、 、 、 、 、 の の で 、 、 、 、 、 、 、 、 の の で 、 、 、 、 、 の の の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	援 案 内 電 送用法等について 後を実施 考にしつつ、受護 の販売店る、連奏 学校業の留心を行っ 受整開の多く多つ なの取造した。 ではいの消息をついて 毎回 のでいの消息でする。 範囲 がまた。 1000の子上の 1000	する学生と話し を決定する。 いたいので どをおおいにす ネット上の るような状態に フにつながる	۲ هرای ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا	5分 16 TI 17 代 18 考 月 3 学 20 学 21 学 21 学 22 学 23 学 24 学	0EFL形式 第17回 第2章学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子	で模擬語 の は 以 御 ま を を 見 つ つ こ そ を 見 見 つ つ こ 、 そ を 見 見 つ こ し 、 、 で を 見 つ 、 し 、 し 、 し 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	授 請まえ で 取時 に の 取時 に の 取時 に の の 取時 に の の 取 の の 、 の の の の の の の の の の の の の	業 P 施 た、後期 たでする。 や定する。 や定する。 や定する。 やたたする。	5) 容 相の授業 前期间の 5.5. 5. 5. 5. 5. 5.	内容 (P) 種小子 ()	 <u>健康等</u> ストは福
	授業[5分] 1 2 3 3 4 5 5 6 6 7 7 8 8 9 9 0 0	区 分 】 ガイダ 英語 TOEFL発 (第4回訳) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4回]) (第4)) (第4)) (第4)) (第4)) (第4)) (第4)) (第5)) ((((((((((((((((((2.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3.7 3	授業内宅 適用ま等について 参加またので、 参加 の成本内の通知 の成本内の通知 のので、 のので のので	する学生と話し を決定する。 いたいので どをおおいにす ネットよの るような状態に にっながる	۲ ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا ا	5分 16 TI 17 代格 18 考 19 学 20 学 21 学 22 学 21 学 22 学 23 学 24 学	00FLI形式 第17回動 基礎試験の子2 学生とり様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様	Crotty (加) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (以降) (し) (こ) (こ) (こ) (こ) (こ) (こ) (こ) (こ	授 数を実 353 まえで つつします つの回時注 つの回時注 つの回時注 つの回時注 つの回時注 つの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの回時注 のの目前に ののの目前に ののの目前に ののの目前に ののの目前に ののの目前に のののの目前に のののののののののののの ののののののののののののののののののの のののののの	葉 P 施 <u>()</u> (後月 東定する。 東定する 東定する 東定する	り 容 明の授業明 計期同: 5. 5. 5. 5.	<u>内容や}</u> 優小テ :	 進度等 ストは福
	授業[5分 1 2 3 4 4 5 6 6 7 7 8 8 9 10 11	区分】 ガイダ子 ŤTOEFL現 (名概点) (名明句) (名) (名明句) (名明句) (名明句) (名明句) (名明句) (名明句) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名) (名	ノス (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	授 業 内 モ 送用送年について 送用送年について 実施 有成素内容、違規等 の変形の予定。 建築用の予備の 支援用の予備の 支援用の予備の 支援用の 支援用の 支援用の 支援用の 支援用の 支援用の 支援用の 支援用の 支援 しつつ しつつ 支援 しつの しつつ 支援 しつつ しつの しつつ しつつ しつつ しつつ しつつ しつつ	する学生と話し を決定する。 にいたいので どもおおいに注 さるような状態に パロマながる	۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲ ۲	5分 16 Tri 17 代格 18 多男 19 学 20 学 21 学 22 学 22 学 22 学 22 学 22 学 22 学 22 学 23 学 24 学 25 学	0EFLI形(目 電話)(記載)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)	で「複類 」 Dybla 思 い Dybla 思 る に の そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ そ	授 (数を定 第まえでつけます つし、 (数時) つし、 (数時) の (数時) の (数時) の (数時) の の (数時) の の (数時) の の の (数) (数) (数) (数) (数) (数) (数) (数) (数) (数)	葉 FF 葉 FF に 後期 こでする。 、 後期 たまする。 たまする。 たまする。	内容 相の授業 計期同 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	<u>内容</u> や注 様小テ?	 進成等 ストは編
	授業[5分 1 2 3 3 4 4 5 6 6 7 8 8 9 9 0 0 11 1 12 2	区 ガイダ 美 ガイダ 美 TOEFL現 (構成して智品) 第3、 大 での に で の 、 よ 、 よ 、 生 生 の の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ノス 記、辞書の 式で模擬 10(24) 10(授業内容 送用法等について 気を実施 考にしつつ、受捷 考にしつつ、受捷 考にしつつ、受捷 学部部やインタン ついたび場合、金剛等 でのにいの場合アンクト 回知は芝をの登したい のがまます。 酸料支まする、 酸料支まする、 酸料支まする、	する学生と話し を決定する。 にいたいので どもあおいに注 どもあれいに注 ろるような状態に パロつながる	とのないでは、1000年間の1000年間では、1000年間の1000年間 1000年間の1000年間 100010001000000000000000000000000	5分 月 16 円 17 代格 18 考 19 学 20 学 21 学 22 学 22 学 23 学 24 学 25 学 26 学	0EFL形式日 第17回数にとしていた。 第2章を学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子	crotg 描記 jphilam 2	授 (数 を 定) (数 4 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元 1 元	葉 P 葉 施 5000000000000000000000000000000000000	内容 <u>Rの授業</u> 前期同時 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	<u>内容</u> や近 速小テジ	 藤康等 ストは毎
	授業[5分 1 2 3 3 4 4 5 6 6 7 7 8 8 9 10 11 1 2 2 13	区 ガイダ ガイダ 第 100FL現 100FL 10		授 案 内 音 ※用法寺について を実施 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したつつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのつ、受護 考したのの、 またのの、 なのの明むためで、 なのの明むたので、 なのの明むためで、 なのの明むためで、 なのの明むためで、 なのの明むためで、 なののので、 なののので、 なのので、 なののので、 なので、 なのので のので、 なのので、 なのので のので、 のので のので、 のので のので のので のので	する学生と訪し を決定する。 にいたいので どちおおいにす ネット上の るような状態に パニつながる	E ۵	5% 16 11 117 14 18 118 3 3 119 7 2 120 7 7 121 7 7 1222 7 7 1222 7 7 123 7 7 124 7 7 125 7 7 124 7 7 125 7 7 126 7 7 127 7 7 128 7 7	0EFL形式目動 第17週間 電子生と行う 学生の種 学生の種 学生の種 学生の種 学生の種 学生の種	cruty billing cruty billing	授 数を実 第まえでで決壊 つの総件注 つの総件注 つの総件注 の総件注 のの総件注 のの総件注 のの総件注 のの総件注 のの総件注 のののの総件注 のののの総件注 のののの総件注 のののののののの のののののの のののののの ののののの のののののの	葉 P 葉 植 <u> こ</u> 2111111111111111111111111111111111111	り 容 <u>Rの授業</u> 前期同 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	<u>内容や?</u> 優小テ:	L
	授業 [5 分] 1 2 3 3 4 5 6 6 7 8 9 9 10 11 12 13 14 15 15 10 11 10 1	区 ガイダ子 第4 54 54 54 54 54 54 54 54 54 5	(ス 詳書の 3) 以前者 3) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	授 業 内 8 ※用法等について を支援 考にしつつ、受護 の成前内面、連携所 や様式の確認と応じ、 の取用がたの、 運動的やすこ、 随時決定する。 随時決定する。 随時決定する。 随時決定する。	する学生と訪し を決定する。 にいたいので どもおおいにす ネットよの るような状態 フにつながる	E ۵	5分 16 Tri 17 住植 3 男 19 学 20 学 21 学 22 学 23 学 22 学 23 学 22 学 23 学 22 学 23 学 23 学 24 学 25 学 25 学 26 学 27 学 28 学 29 学 20 学	00FLIN式日報 第17次日報 構築部長を手生した 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子 学生の様子	で「模擬」 で「模擬」 で、 以始正の の が 調正の に 、 た 見 見 つ つ つ 、 た え た た た た た た た た た た た た た	授を実	葉 P	り 容 現の授業時 利の授業 前期同一 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	<u>内容や</u> 優小テ :	<u>應</u> 應等 ストは編
	授業 [5分] 2 3 3 4 5 5 6 7 7 8 9 0 0 0 11 1 12 13 13 14 15 5	区分】 ガイダ子 英語学 TOEFL現 (S構構) (S 構) (S (S (S (S (S (S (S (S (S (S	(ス 詳重、新導量の (スで現) 第回の回日以降4時、 第回の回日以降4時、 (スで現) (スで成) (ス) (ス) (ス) (ス) (ス) (ス) (ス) (ス	授 葉 内 で ※用法等について を支援 考にしつつ、受護 考にしつつ、受護 考にしつつ、受護 考にしつつ、受護 の場所の多チョム の場所の多チョム し速 気につつ、ご要 に でする。 随時のまでする。 随時のまでする。 随時が定する。 随時が定する。 随時が定する。	する学生と話し をを決定する。 いたしので ともあおいに定 ネット上の るようなび巻い フにつながる	ال ال ال	5.99 1 116 11 127 14 138 3 139 9 200 9 221 9 222 9 223 9 224 9 226 9 227 9 228 9 229 9 220 9 221 9 223 9 224 9 226 9 227 9 228 9 229 9 220 9 320 9	00FL形式目 第17回目 20学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様 学生の様	でで模擬 (1) (以) (1) (以) (1) (以) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	授 (数を定 333 2 2 2 3 つ 2 2 3 3 2 7 7 7 7 2 3 9 3 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	葉 P	内容 <u>用の授業</u> 前期同時 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5. 5.	<u>内容や決</u> 優小テフ	 <u> 健康</u> 等 ストは福

ます。





内容を確認し、その科目を登録する場合、チェック ボックスにチェックを入れて、「申込確定」ボタンをク リックします。

※ 登録は8個まで入れることが出来ます。その際, 登録した順番が第1希望から第8希望までの順 番となります。

2 申込状況確認・希望変更・結果確認



ログイン後、メインメニューにて、「申込済み受講結 果確認」をクリックします。



一覧で確認を行えます。

〇部分が

【判定待ちの場合】

申込期間中で判定が行われてません。

【許可の場合】

申込期間が終了し, 抽選の結果, 抽選に当選しま した。

【不許可の場合】

申込期間が終了し, 抽選の結果, 抽選に落選しま した。 申込期間中は, 登録の「削除」及び「希望変更」 が行えます。

【削除】

科目右側の「削除」をクリックしてください。 確認画面がでるので,確認した上「削除確定」 をクリックしてください。

※ 削除を行い,希望数以下の場合,申込期間中 であれば,科目を追加できます。

【希望変更】

変更する科目の希望をプルダウンボックスにて 希望の順番にし、「希望変更」をクリックしてく ださい。確認画面がでるので、確認の上「編集 確定」をクリックしてください。